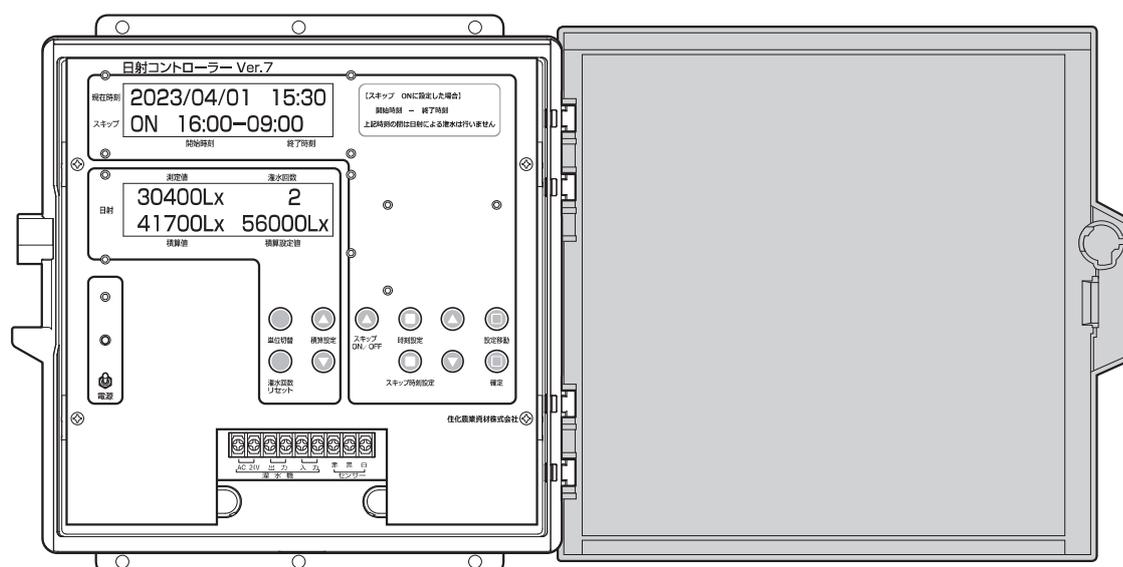


日射コントローラー Ver.7

取扱説明書



目次

1. 安全上のご注意	1
2. 同梱品・オプション	2
3. 各部のなまえと機能	3~4
4. 施工・設置	5
5. 配線	6~7
6. 本機とよくばりタイマーの連動について	8
7. 設定方法	8~12
8. 困ったときは	12
9. 仕様	13
10. 保証とアフターサービス	14
保証書	裏表紙

- このたびは、弊社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
- ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後も、すぐに取り出せる場所に、大切に保管してください。

1. 安全上のご注意

- 本製品は、施設園芸分野においてよくばりタイマーに接続し、日射量に応じてよくばりタイマーの灌水または施肥を自動的に行うための制御盤です。他の目的で使用しないでください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の仕様は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◎誤った取り扱いをした時に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

◎お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

 禁止  分解禁止  接触禁止  ぬれ手禁止	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
 必ず実行	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

 警告	
 分解禁止	改造はしない。また、修理技術者以外は分解・修理をしない。 感電や故障の原因になります。
 ぬれ手禁止	濡れた手や汚れた手で作業をしない。 感電やけがの原因になります。
 必ず実行	施工および配線作業は、機械および電気の専門技術者が実施する。 感電、故障やけがの原因になります。
 必ず実行	異常・故障時は、直ちに使用を中止する。 そのまま使用すると、火災、感電やけがの原因になります。
 必ず実行	電源は必ずAC24Vで使用する。 火災、感電や故障の原因になります。
 接触禁止	配線作業後は、端子台に触れない。 感電やけがの原因になります。
 必ず実行	本製品および周辺機器の取り付けおよび取り外しは、元電源を切ってから行う。 感電やけがの原因になります。
 必ず実行	工事、点検および停電時には、必ず漏電遮断器をOFFにする。 感電やけがの原因になります。
 必ず実行	クリアカバーは閉めて使用する。 製品の内部に散水中の水等が入ると、感電や故障の原因になります。

⚠ 注意

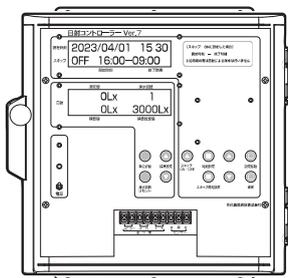
 禁止	本製品に強い力、衝撃や振動を与えない。 破損してけがをしたり、故障の原因になります。
 必ず実行	元電源は、漏電遮断器と接続する。 感電や故障の原因になります。

お願い

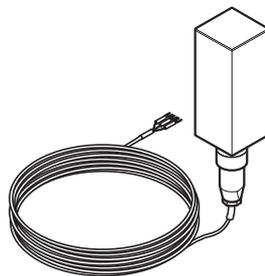
 禁止	次のような場所には設置しないでください。 ・温度が45℃以上となる場所 ・温度が0℃未満となる場所、凍結のおそれがある場所 ・湿度が80%以上となる場所 悪影響下で使用すると、故障の原因になります。
 必ず実行	屋外に設置する場合は、防水・防塵のケースに入れる。 屋外でそのまま使用すると、故障の原因になります。
 必ず実行	直射日光が当たる場所に設置する場合は、直射日光を遮る処置を行う。 直射日光が当たる場所でそのまま使用すると、故障の原因になります。
 必ず実行	農薬を燻蒸する場合は、密閉ケースに入れる。 農薬が触れると、故障の原因になります。
 必ず実行	使用する電源に電氣的ノイズ等がないことを確認する。 正常に動作することを妨げる原因になります。

2. 同梱品・オプション

本体



センサー

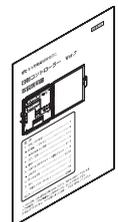


ケーブル長：10m

よくばりタイマー
接続用ケーブル

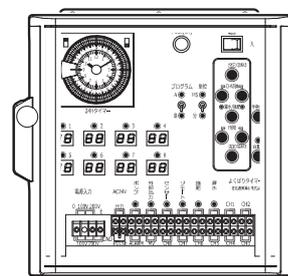


本書（1冊）

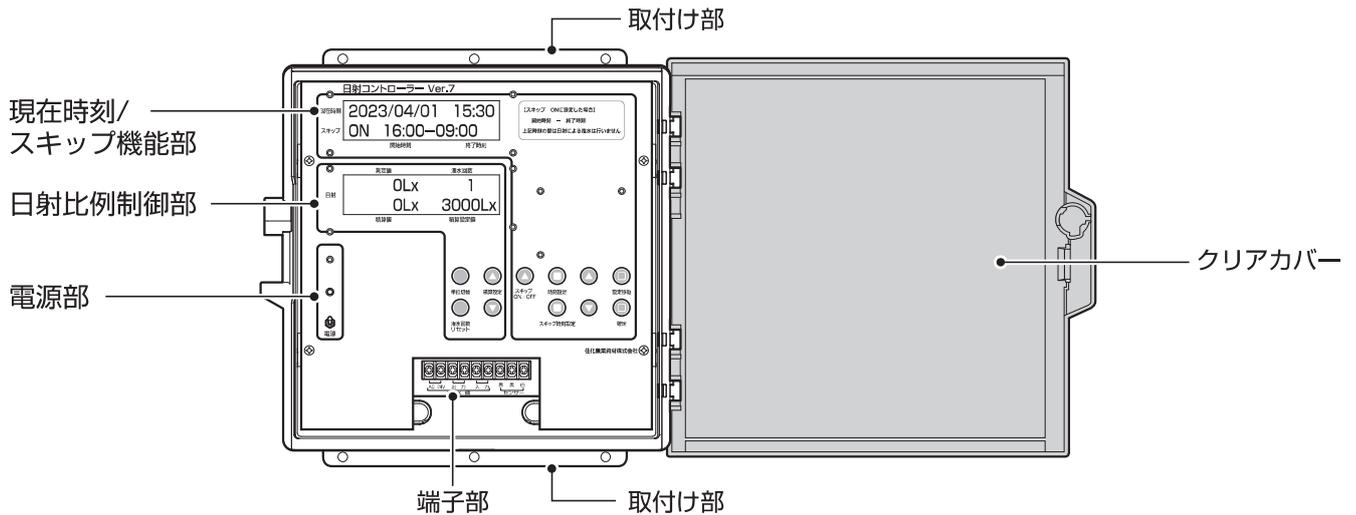


※本機だけでは灌水または施肥の運転は行えません。
よくばりタイマーⅢ（別売）に接続してください。

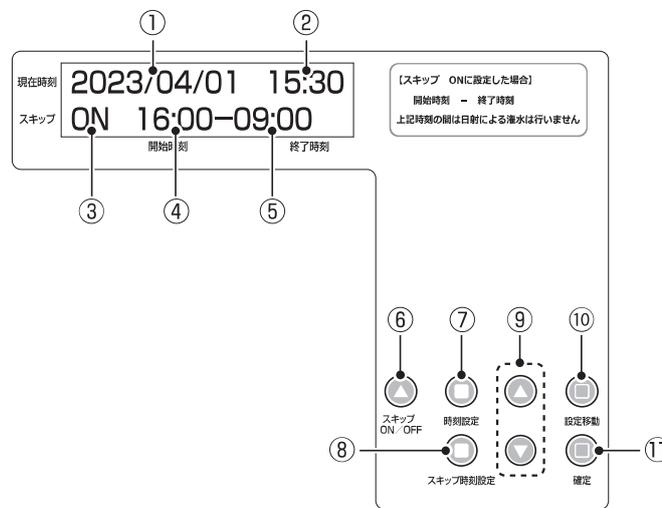
よくばりタイマーⅢ（灌水タイマー）



3. 各部のなまえと機能

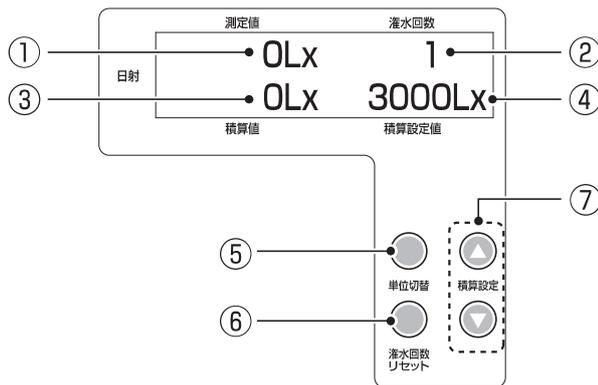


■現在時刻/スキップ機能部



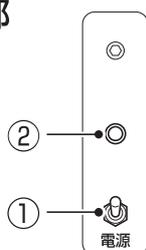
名称	機能
① 年月日	現在の年月日を表示します。
② 現在時刻	現在の時刻を表示します。
③ スキップ機能ON/OFF	スキップ機能がONまたはOFFであるか表示します。 スキップ機能の設定時刻中はONが点滅します。
④ スキップ機能開始時刻	スキップ機能の開始時刻を表示します。
⑤ スキップ機能終了時刻	スキップ機能の終了時刻を表示します。
⑥ スキップ機能ON/OFFボタン	スキップ機能のONまたはOFFを設定します。 スキップ機能については、P.10 「スキップ機能について」をご参照ください。
⑦ 時刻設定ボタン	現在時刻設定モードに切り替えます。 設定の途中でもう一度押すと現在時刻設定モードをキャンセルします。
⑧ スキップ時刻設定ボタン	スキップ時刻設定モードに切り替えます。 設定の途中でもう一度押すとスキップ時刻設定モードをキャンセルします。
⑨ アップダウンボタン	「現在時刻・スキップ機能」画面の各設定モードで選択されている項目を、アップ(△)またはダウン(▽)します。 長押しすると連続的に数値をアップまたはダウンすることができます。
⑩ 設定移動ボタン	「現在時刻・スキップ機能」画面の各設定モードで選択したい項目を移動させます。 選択されている項目は点滅します。
⑪ 確定ボタン	各設定モードの設定内容を確定します。

■日射比例制御部



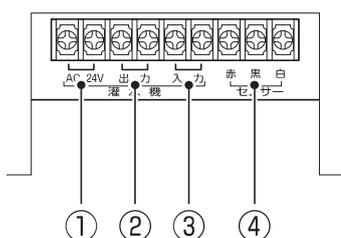
名称/画面		機能
①	測定値	センサーによる測定値をリアルタイムで表示します。
②	灌水回数	灌水または施肥の運転が行われた回数を表示します。 灌水回数リセットボタンを押してリセットするまでカウントアップを続けます。
③	積算値	センサーによる測定値の積算値をリアルタイムで表示します。
④	積算設定値	よくばりタイマーへ運転開始指令を出力する積算設定値を表示します。
⑤	単位切替ボタン	「日射比例制御」画面の単位を切り替えます。 (Lux → Kw → KJ → kcal → Lux)
⑥	灌水回数リセットボタン	「日射比例制御」画面の灌水回数を“0” (ゼロ) に戻します。
⑦	積算設定アップダウンボタン	「日射比例制御」画面の積算設定値をアップ (△) またはダウン (▽) します。 長押しすると連続的に数値をアップまたはダウンすることができます。

■電源部



名称		機能
①	電源スイッチ	電源のONまたはOFFを行います。
②	電源パイロットランプ	電源がONの時に点灯します。

■端子部



端子名		機能
①	AC24V	本機の電源用端子です。 よくばりタイマーの“AC24V”端子に接続します。
②	出力	灌水開始トリガーの出力端子です。 よくばりタイマーの“リモート”端子に接続します。
③	入力	よくばりタイマーから出力される灌水終了信号用の入力端子です。 灌水回数のカウントに使用します。 よくばりタイマーの“外部出力”端子に接続します。
④	センサー [赤 黒 白]	日射センサーのケーブルを接続する端子です。

4. 施工・設置

⚠ 警告

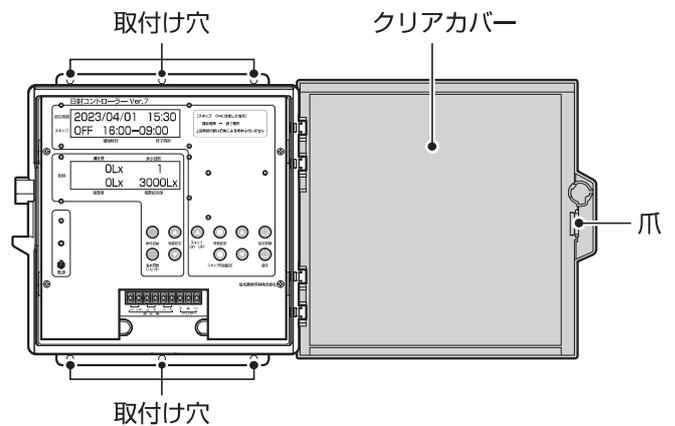
- ・ 施工に関する内容は、機械および電気の専門技術者を対象にして記述しています。施工に関しては、専門技術者に依頼してください。
- ・ 制御ボックスに強い衝撃を与えないでください。
- ・ 本製品は電子部品で構成されていますので、次のような場所でのご使用は本製品の動作に支障をきたすおそれがあります。製品の保護対策を必ず実施してください。
 - 風雨にさらされるような場所 ⇒ 防水・防塵ケースに入れてご使用ください。
 - 温度が異常に高い場所
 - 直射日光が当たる場所 ⇒ 直射日光を遮る対策を実施してください。
 - 凍結のおそれがある場所
 - 農薬を燻蒸する場合 ⇒ 農薬が製品にかからないように、密閉ケースに入れてください。

■ 壁などに固定する場合

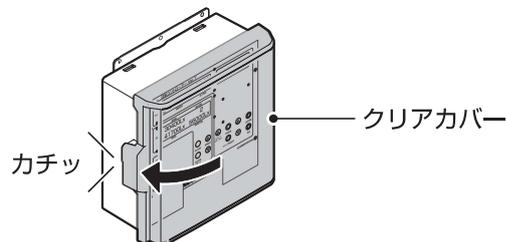
1. クリアカバーを開けてください。
(爪1箇所)
※ ドライバーがクリアカバーに当たるため。
2. 取付け穴6箇所を用いて、タッピングビスで壁などに取り付けてください。
※ 取り付け後、本体がしっかり固定されていることを確認してください。



固定が緩い場合、脱落し故障するおそれがあります。



3. クリアカバーを“カチッ”と音が鳴るまでしっかり閉じてください。

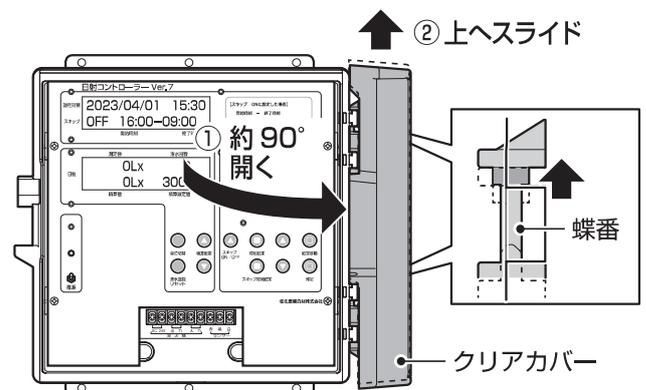


■ クリアカバーの取り外し方法

クリアカバーを約90°まで開き、クリアカバー全体を上方向にスライドさせて取り外します。
※ 蝶番が外れていない状態で、無理にクリアカバーを外そうとすると蝶番が破損するおそれがあります。

■ クリアカバーの取り付け方法

取り外し方法と逆の手順です。クリアカバーを約90°に開いた位置で、蝶番を合わせ、ゆっくりと下方向に差し込みます。



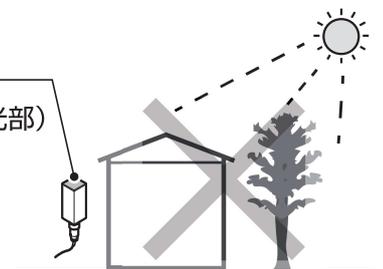
■ センサーの設置と固定

建物や木などで日光を遮るような場所に設置しないでください。



- ・ 乳白色のセンサー受光部を真上に向けて設置してください。
- ・ ケーブルは折り曲げたり、無理に引っ張ったりしないでください。

乳白色
(センサー受光部)



5. 配線

⚠ 警告

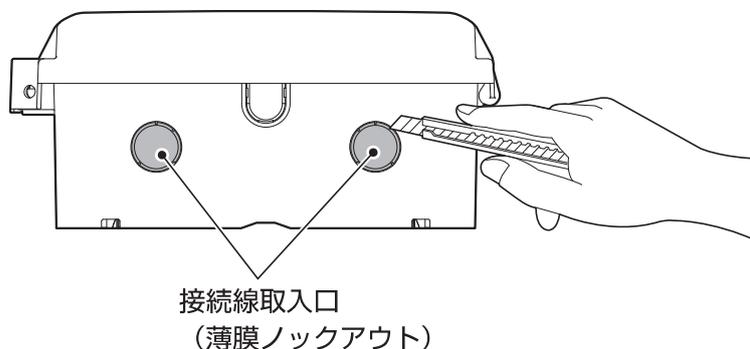
- ・配線に関する内容は、機械および電気の専門技術者を対象にして記述しています。配線に関しては、専門技術者に依頼してください。
- ・電源を切った状態で作業を実施してください。

■作業前のご確認・準備

- ・使用する電源電圧をご確認ください。
- ・付属のケーブル以外の電線を使用する場合、使用する電線は、断面積 0.75mm^2 (sq) 以上のキャブタイヤケーブルもしくは相当品をご選択ください。
- ・地中に電線を埋設する場合、特に耕運機または他の作業機などが通る際に、電線に直接荷重が掛かるおそれがあります。塩ビ配管内にケーブルを通し、埋設してください。
- ・ケーブルを本体の端子台へ引き込む際は、キャビネット底部の接続線取入口より引き込み、末端は圧着端子を取り付けてください。
- ・配線の端子接続は、緩まないように確実に締めてください。
- ・結線には必ず、丸形 (R形) または先開型 (Y形) 圧着端子をご使用ください。裸線を接続しないでください。

■接続線取入口 (薄膜ノックアウト)

キャビネット底部の、接続線取入口 (薄膜ノックアウト) 2箇所をカッターなどで切り取ってください。



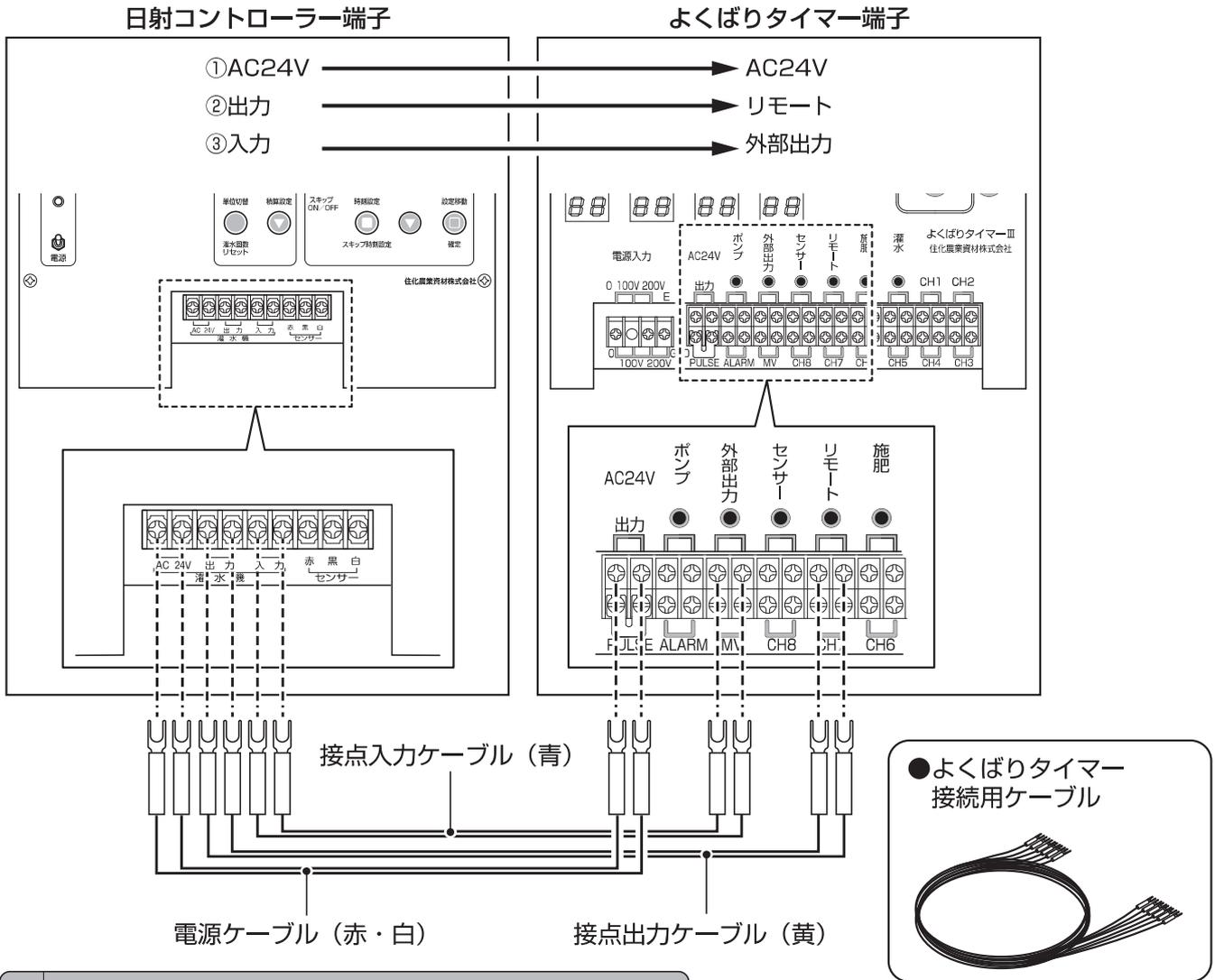
- ・カッターで切創する可能性があります。正しくご使用ください。
- ・配線完了後、パテ等で接続線取入口の隙間がなくなるように塞いでください。
接続線取入口を塞いでいない場合、昆虫やナメクジが侵入するおそれがあります。電源がショートし、発火・故障の原因となりますので、必ず実施してください。

5. 配線

■よくばりタイマーへの接続

- ・ご使用になる電源電圧をご確認ください。
- ・配線には同梱されているよくばりタイマー接続用ケーブルをご使用ください。
- ・日射コントローラーの各端子とよくばりタイマーの各端子を以下の通り結線してください。

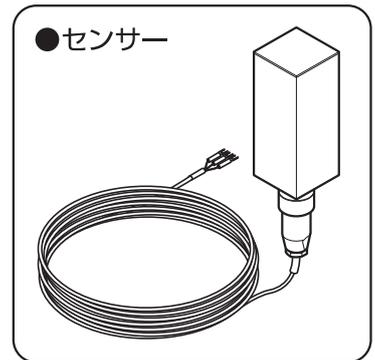
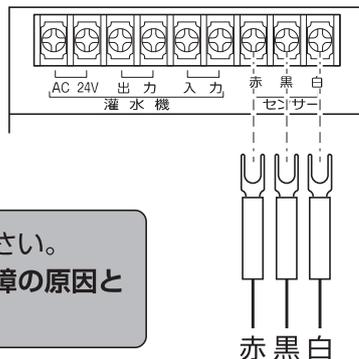
※各ケーブルに極性はありません。



注意 各ケーブルの接続先は間違えないようにしてください。誤動作の原因となります。

■センサーの接続

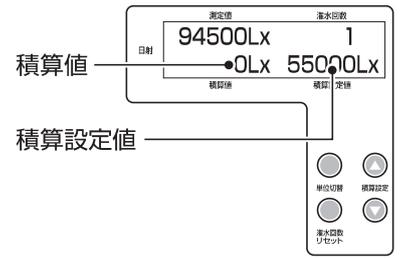
- ・センサー設置後、センサー用ケーブル (赤・黒・白) を図のように接続してください。



注意 ケーブルの色と接続先を確認してください。接続先を間違えた場合、センサーの故障の原因となります。

6. 本機とよくばりタイマーの連動について

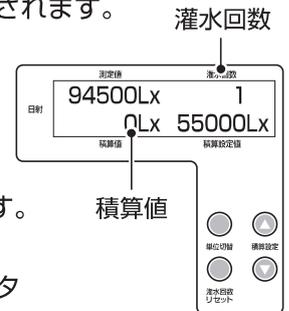
- ・本機をよくばりタイマーに接続することによって、よくばりタイマー（24時間タイマー方式）で行う灌水または施肥を日射量に応じた運転に変えることができます。
- ・本機で測定した日射量の「積算値」が「積算設定値」を超過した時に、本機からよくばりタイマーに運転の開始指令が出力されます。運転開始指令が出力された時に本機の「積算値」はクリアされ“0”に戻ります。
- ・本機から出力された運転開始指令を受けて、よくばりタイマーが運転を始めます。



●運転内容についてはよくばりタイマーで設定された内容になります。

- ①よくばりタイマーⅢ 標準モデルの場合
よくばりタイマーの「プログラム切換スイッチ」で選択されているプログラム（AまたはB）に設定されている内容で運転します。
- ②よくばりタイマーⅢ FモデルまたはPモデルの場合
よくばりタイマーのAプログラムに設定されている内容で運転します。「プログラム切換スイッチ」がBに設定されていてもAプログラムで運転します。

- ・よくばりタイマーが運転を終えた後に、よくばりタイマーから運転終了を示す出力が発信されます。その出力を受けた本機では「灌水回数」を1つカウントアップします。
- ・本機を接続しても、よくばりタイマーの24時間タイマーまたは手動スイッチによる運転は優先的に行われます。よくばりタイマーの24時間タイマーまたは手動スイッチによる運転が行われた後にも、運転終了を示す出力が発信され、本機の「灌水回数」は1つカウントアップします。この時「積算値」は“0”に戻ります。
- ・よくばりタイマーの運転が行われている間に本機から出力される運転開始指令はよくばりタイマー側で無視されます。この時「積算値」は“0”に戻ります。よくばりタイマーの運転終了後に本機の「灌水回数」が1つカウントアップされます。
- ・本機の「スキップ機能」が働いている時間であっても、よくばりタイマーの24時間タイマーまたは手動スイッチによる運転は行われます。この時も運転終了後に「灌水回数」は1つカウントアップされ、「積算値」は“0”に戻ります。



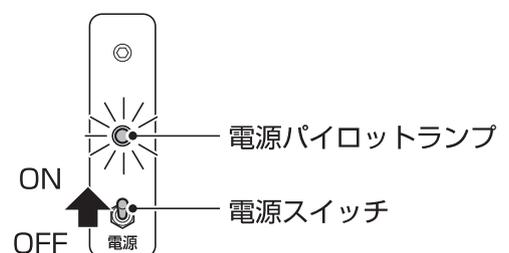
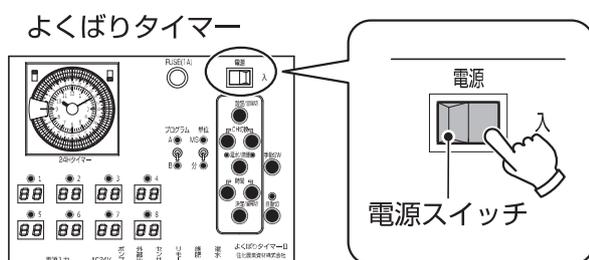
7. 設定方法

⚠注意

本機は電源を落とした状態が24時間を超えた場合、設定した現在時刻は消去され、初期状態に戻ります。

■電源の入れ方

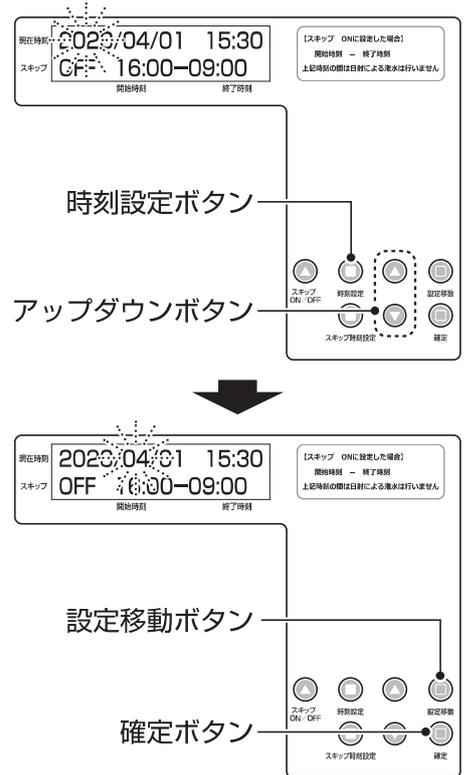
1. よくばりタイマーの電源が入っていることを確認してください。
2. 電源スイッチを上を押上げます。電源パイロットランプが点灯して電源が入ります。



7. 設定方法

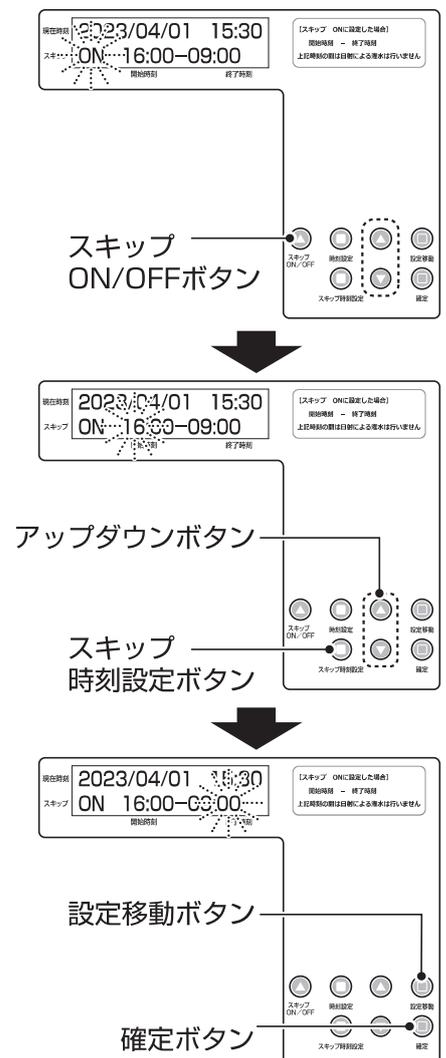
■現在時刻の設定

1. [時刻設定]ボタンを押して、現在時刻設定モードに移行します。
現在時刻設定モード中は選択されている項目が点滅状態になります。
現在時刻設定モードをキャンセルする場合は、もう一度[時刻設定]ボタンを押します。
2. アップダウンボタン（△または▽）で選択されている項目の値を増加または減少します。
※ボタンを長押しすると、値を連続的に増加または減少することができます。
3. [設定移動]ボタンを押して設定する項目（点滅）を移動します。
（設定する項目は「年→月→日→時→分」の順に移動します。）
4. 最後に[確定]ボタンを押して、設定内容を確定します。[確定]ボタンを押すと同時に選択された項目の点滅が消え、設定時刻の「0秒」から動き始めます。
※[確定]ボタンを押さないと設定が完了しませんのでご注意ください。



■スキップ機能の設定

1. [スキップON/OFF]ボタンを押して「ON」に切り替えます。
ボタンを押すごとに「ON」と「OFF」が交互に切り替わります。
2. [スキップ時刻設定]ボタンを押して、スキップ時刻設定モードに移行します。
スキップ時刻設定モード中は選択されている項目が点滅状態になります。
スキップ現在時刻設定モードをキャンセルする場合は、もう一度[スキップ時刻設定]ボタンを押します。
3. [アップダウン]ボタン（△または▽）で選択されている項目の値を増加、または減少します。
選択されている項目は点滅状態になります。
ボタンを長押しすると値を連続的に増加、または減少することができます。
4. [設定移動]ボタンを押して設定する項目（点滅）を移動します。
設定する項目は「（開始時刻）時→分→（終了時刻）時→分」の順に移動します。
5. 最後に[確定]ボタンを押して、設定内容を確定します。
現在時刻がスキップ機能の設定時刻内であれば、そのままスキップ機能に切り替わり、現在時刻・スキップ機能画面のON表示が点滅します。
※確定ボタンを押さないと設定が完了しませんのでご注意ください。



◎スキップ機能について

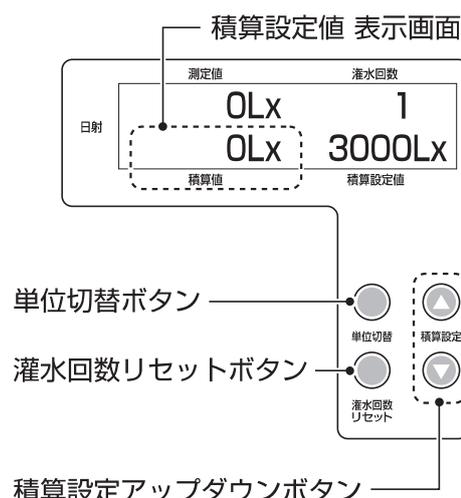
- ・スキップ機能を「ON」にすると、スキップ機能開始時刻から終了時刻までの間、積算値が積算設定値を超過してもよくばりタイマーへの運転開始指令を出力しません。
- ・現在時刻がスキップ機能の設定時刻内である時は、現在時刻・スキップ機能画面の「ON」表示が点滅します。
- ・スキップ機能がON状態でも照度の積算は行われます。スキップ機能ON状態で積算値が積算設定値を超過した時は運転開始指令は出力しませんが、積算値はクリアされ“0”に戻ります。
- ・スキップ機能の終了時刻になったタイミングでON状態の間に積算された積算値は一度クリアされ、0から再び積算を開始します。

○スキップ機能の開始時刻と終了時刻の関係

①	開始時刻＝終了時刻の場合	スキップ機能はOFF状態と同じになります。 (例) 開始時刻 16:00 終了時刻 16:00
②	開始時刻<終了時刻	開始時刻から終了時刻までの間、スキップ機能が有効となります。 (例) 開始時刻 16:00 終了時刻 23:00
③	開始時刻>終了時刻	開始時刻から終了時刻までの間、日をまたいでスキップ機能が有効となります。 (例) 開始時刻 16:00 終了時刻 05:30

■積算設定値の設定

1. [単位切替]ボタンを押して、ご使用になる単位を選択します。
(単位はボタンを押すごとに「Lux→Kw→KJ→Kcal→Lux」と切り替わります。)
2. [積算設定]アップダウンボタン(△または▽)を押して積算設定値を増加または減少して設定します。
※ボタンを長押しすると、値を連続的に増加、または減少することができます。
※ルクス設定の場合、1000Lux単位で3000Lux～300000Luxまで増減します。
3. 灌水回数をリセットしたい場合は[灌水回数リセット]ボタンを押します。



◎日射比例制御の設定について

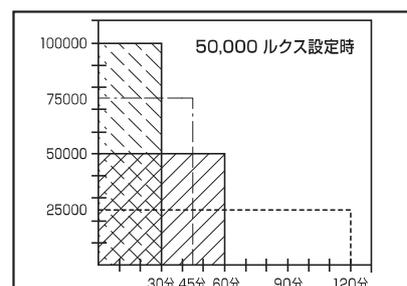
○積算日射量と灌水・施肥間隔について

積算設定の意味 (単位ルクスを選択時)

積算設定値で設定した日射が1時間続くと灌水または液肥の開始指令がよくばりタイマーに発信されます。

例) 積算設置値：50,000Luxの時 (右図参照)

- ① 測定値 (太陽光の照度) が50,000ルクスのとき、直前の運転開始から1時間後に次の運転開始の指令がでます。
- ② 測定値が100,000ルクスのとき、直前の運転開始から30分後に次の運転開始の指令がでます。
- ③ 測定値が25,000ルクスのとき、直前の運転開始から120分後に次の運転開始の指令がでます。



よくばりタイマーの運転合計時間より早く積算値が積算設定値を超過した場合、運転中に本機から出力される運転開始指令はよくばりタイマー側で無視されます。

よくばりタイマーの運転合計時間が照度の積算にかかる時間より短くなるように設定してください。

7. 設定方法

○照度と日射量について

本機は、測定値、積算値の単位として照度（ルクス）とエネルギー量（Kw、KJ、Kcal）を使用しています。エネルギーと照度の対応はおよそ下記の通りです。

$$1.0\text{kW}\cdot\text{hr}/\text{m}^2 \doteq 1.0\times 10^5 \text{ルクス}$$

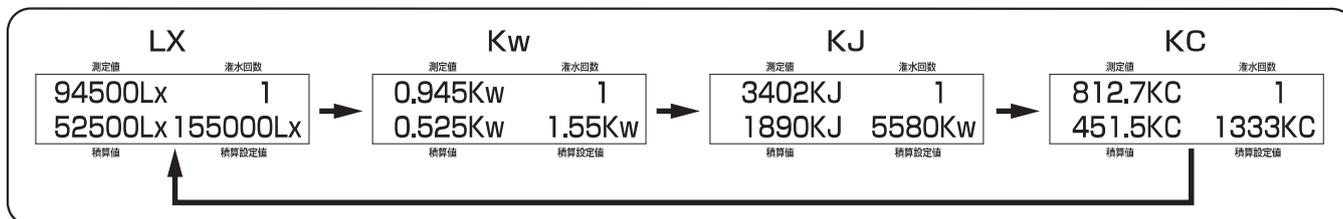
上記は、単位の変換を意味するものではありません。日射エネルギーが“1kW・hr/m²”のとき、照度を測定した場合、およそ1.0×10⁵ルクスになるという意味です。

本機は、センサーにフォトトランジスタ素子を使用している関係上、校正には照度計を利用しております。このため、照度（ルクス）以外の単位で表示された値は、参考値として取り扱ってください。

Lux → kw・hr/m² → KJ/m² → kw・hr/m² → kcal/m² への変換目安

画面表示	LX	Kw	KJ	KC
換算目安	1.0×10 ⁵ Lux	1.0kw・hr/m ²	3.6×10 ³ KJ/m ²	8.6×10 ² kcal/m ²

単位切り替え例

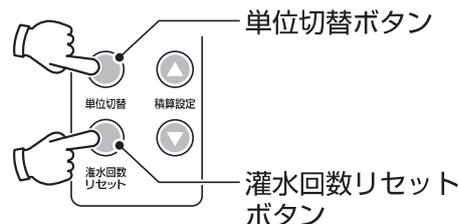


■夜間モードについて

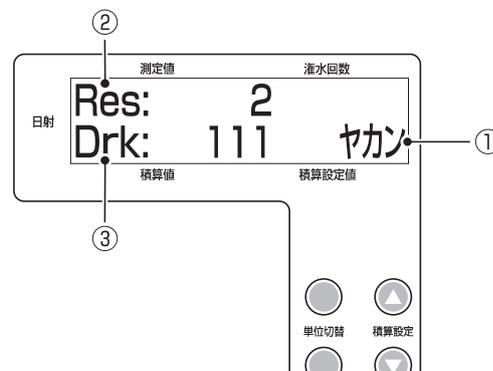
- ・1時間以上センサーの測定値が1000Lux以下の状態が続くと、自動的に夜間モードに切り替わります。この時、積算値はクリアされ“0”になります。夜間モード中は積算はされず、灌水・施肥開始の信号も出力されない状態になります。
※センサー入力端子が未接続の時も同じ状態となります。
- ・夜間モード中に一度でも1000Luxを超えた照度が測定されると通常モードに切り替わります。

[単位切替]ボタンと[灌水回数リセット]ボタンを同時に押すことで、夜間モードの確認ができます。

- ※夜間モードの確認表示は3秒間の表示となります。この表示は[単位切替]ボタンと[灌水回数リセット]ボタンを同時に押した時のみ表示されます。



①	夜間モード確認時に夜間モードになっている場合は画面の右下に「ヤカン」が表示されます。
②	「Res:」に表示されている数値は夜間モードに移行した回数になります。初回起動時からの回数となっており、電源切断時もメモリーに保持されています。
③	「Drk:」に表示されている数値は1000Lux以下を連続測定されてからの経過時間（分）となります。表示例では1000Lux以下の測定が111分続いていることとなります。

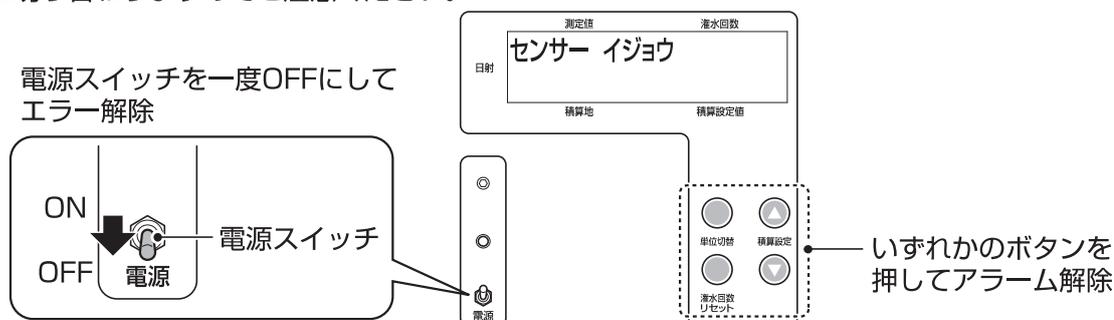


■スタンバイモードについて

- ・ボタン操作が10分間行われないとスタンバイモードに切り替わり、液晶画面のバックライトが消灯します。
- ・いずれかのボタンを押すことによってスタンバイモードは解除され、バックライトが点灯します。

■センサー異常モードについて

- ・測定値が1000Lux以下の状態が24時間以上続くとセンサー異常モードに切り替わり「センサー イジュー」が表示されてアラームが鳴ります。アラームはいずれかのボタンを押すことで解除できます。
 - ・センサー異常モード中に測定値が1000Luxを超えた状態が1時間以上続くと通常モードに切り替わります。また、電源スイッチを一度OFFにして、再起動させることによってセンサー異常モードは解除されます。
- ※この時、通常モードで立ち上がりますが測定値が1000Lux以下の状態が24時間以上続くと、再びセンサー異常モードに切り替わりますのでご注意ください。



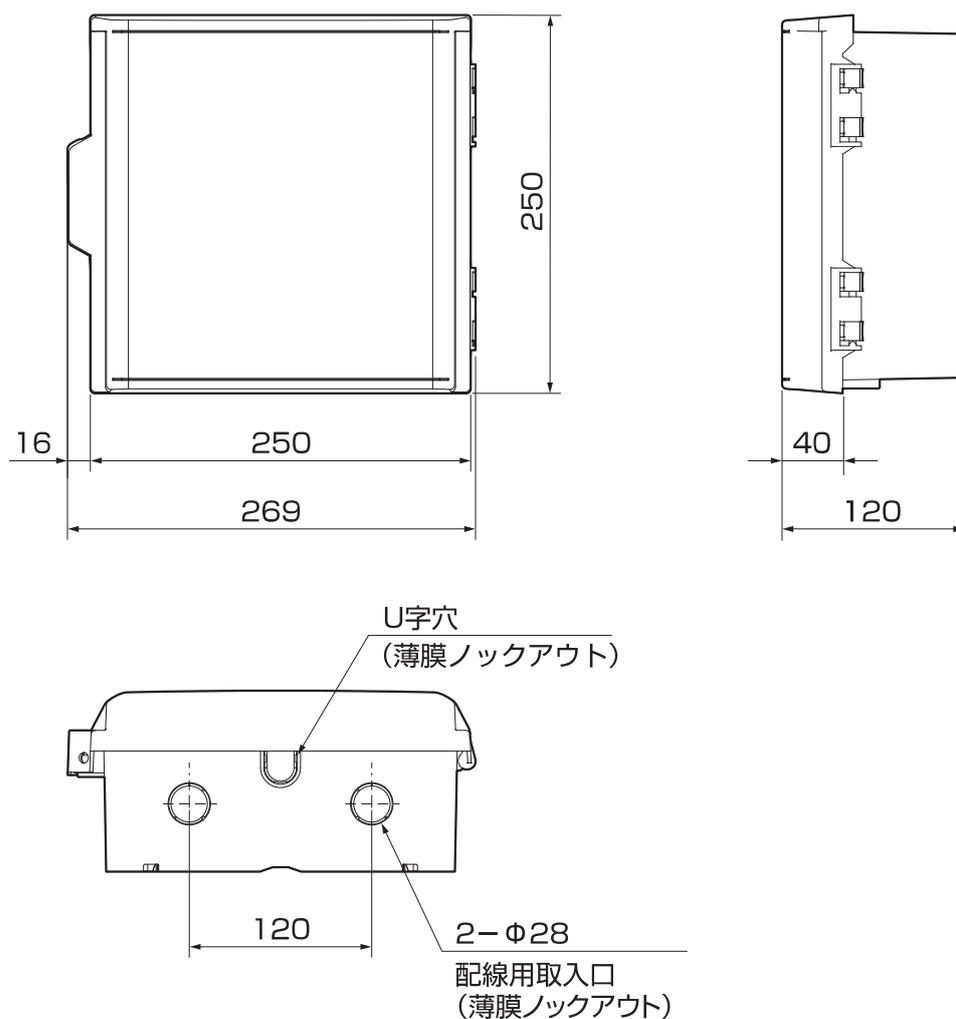
8. 困ったときは

こんなとき	対策	参照ページ
電源スイッチを入れても電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●よくばりタイマーの電源は入っていますか？ ⇒よくばりタイマーの電源を入れてください。 ●電源ケーブルが正しく結線されていますか？ ⇒電源ケーブルを正しく結線する。 <p>※電源ケーブルが正しく結線されていても電源が入らないときは販売店にご相談ください。</p>	P8 P7
明るい環境でも測定値が“0”の表示のまま変わらない	<ul style="list-style-type: none"> ●センサーは正しく結線されていますか？ ⇒センサーケーブル（赤・黒・白）を正しく結線してください。 	P7
暗い環境でも測定値が表示され、積算がされてしまう	<ul style="list-style-type: none"> ●センサーは正しく結線されていますか？ ⇒センサーケーブル（赤・黒・白）を正しく結線してください。 	P7
積算値が積算設定値を超えても灌水または給液が行われない	<ul style="list-style-type: none"> ●よくばりタイマー接続用ケーブル（出力・入力）は正しく結線されていますか？ ⇒よくばりタイマー接続用ケーブルを正しく結線してください。 ●スキップ機能が働いていませんか？ ⇒灌水または給液を行いたい時間帯はスキップ機能設定時刻の範囲から外してください。 	P7 P9
スキップ機能が働いている時間に灌水または施肥の運転が行われる	<ul style="list-style-type: none"> ●よくばりタイマーの24時間タイマーが設定されていますか？ ⇒24時間タイマーによる運転が必要ない場合は24時間タイマーのツメを元に戻してください。 <p>※よくばりタイマーの取扱説明書をご参照ください。</p>	

9. 仕様

品名	日射コントローラー Ver.7
電源電圧	AC24V
消費電力	2.5W
サイズ	H250×W269×D120
重量	約2kg
接続端子 (入力)	センサー、漏水回数のカウントアップ
接続端子 (出力)	運転開始指令 (無電圧接点)
キャビネット	屋内・屋外兼用、保護等級 IP43

■寸法図



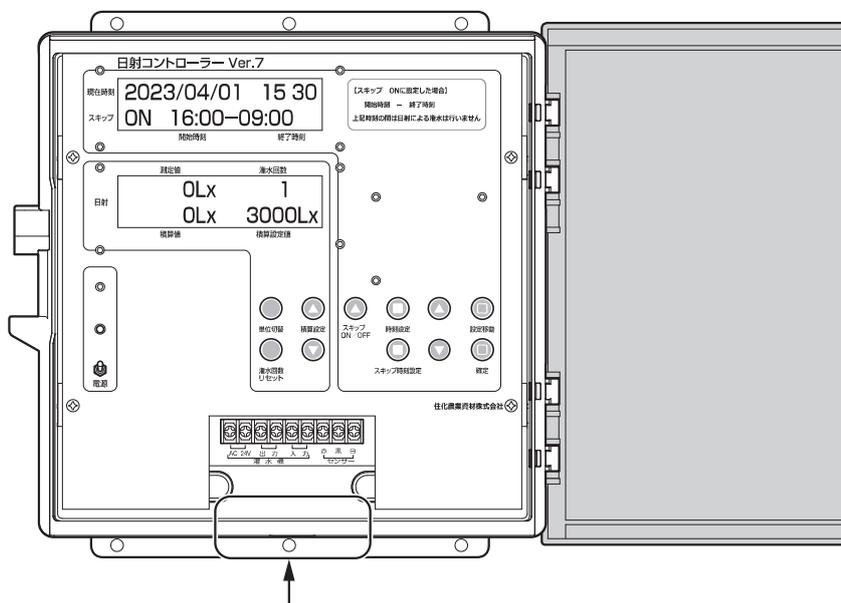
10. 保証とアフターサービス

- 裏表紙の保証書に「販売店印およびお買い上げ日」が記載されていることを必ずご確認ください。
- 保証書の内容は、よくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 本製品の保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 故障が疑われる場合は、12ページの「8. 困ったときは」をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号 ②品名 ③製造番号 ④お買い上げ日 ⑤故障内容、異常状況
- 無料修理により取り外された部品・商品は、弊社の所有となります。
- アフターサービスについて、ご不明な点、その他お困りのことがありましたら、お買い上げ販売店にご相談ください。

■製造番号記載場所



■廃棄処分

- 本製品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄処分方法に従ってください。

■お問い合わせ先

- 製品に関するお問い合わせは、お近くの弊社営業所までご連絡ください

営業本部 灌水資材部

本 社	〒541-0043	大阪市中央区高麗橋4-6-17 住化不動産横堀ビル	TEL 06-6204-1241
北海道営業所	〒067-0022	北海道江別市江別太 698	TEL 011-382-2541
東日本営業所	〒323-0152	栃木県小山市大字延島2370-4	TEL 050-1702-1024
四国営業所	〒792-0001	愛媛県新居浜市惣開町5-1	TEL 0897-32-3648
九州営業所	〒869-1202	熊本県菊池市旭志麓 612	TEL 0968-37-4450

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名	日射コントローラー Ver.7		
製造番号			
保証期間	お買い上げ日 年 月 日 から 1年間		
お客様情報	ご住所	〒	—
	お名前	(ふりがな)	販売店様
	TEL	市外局番 ()	
ご住所・店名・TEL			

■ お客様へお願い

お手数ですが、ご住所・お名前・電話番号をわかりやすくご記入ください。
販売店の記載がない時は、購入を証明する領収書などが必要となりますので、一緒に保管してください。

■ 販売店様へお願い

製造番号・お買い上げ日・ご住所・貴店名・電話番号を必ず記入し（記入のないときは無効になります）、本書をお客様へお渡しください。

ご販売時に、本書の所定事項（製造番号、お買い上げ日）をご記入ください。

また、販売店欄に販売店様の連絡先をご記入ください。

● 保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。

- (1) 指定の用途以外で使用した場合の故障・損傷。
- (2) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障・損傷。
- (3) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障・損傷。
- (4) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害、異常電圧・指定外の使用電源などによる故障・損傷。
- (5) 本書のご提示がない場合。
- (6) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合、購入を証明する領収書などがない場合。
- (7) 消耗品などの交換。

- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。
- 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、販売店または弊社にお問合せください。
- 本書の再発行が必要な場合は、販売店にお問い合わせください。

住化農業資材株式会社

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-17住化不動産横堀ビル TEL (06)-6204-1241